地域の皆様への感謝を込めて、　今年も感謝祭を開催します！

むすび感謝祭

日程 2025年10月13日(月・祝)

午前11時～午後３時

場所 （株）ソーシャルトライ

寒河江市大字寒河江字塩水６番地の１

駐車場有り

cococafe

Cococafeの看板が目印です！

入場料無料

外部事業所協賛

個性豊かな
自社製品を販売します♪

- ういんず様
- 寒河江共労育成園様
- ピース河北様
- らっふる様
- ゆずり葉様
- 地域特産開発研究所様（Cococafe）

後援 寒河江市

イベント内容

採れたて野菜の直売

自社の畑で栽培した新鮮な野菜をお届けします！

・里芋　・なめこ
・ブロッコリーなど

屋台コーナー

屋台の定番メニューから珍しいメニューまで、美味しいものをたくさん用意してお待ちしております♪

・人気No１学煮　・ポップコーン
・玉こんにゃく　・カップデザート
・焼きそば　・アメリカンドッグ
・チュロス　・から揚げ
・各種ドリンク

相談コーナー 施設見学会

11：00～12：00／
13:00～15：00

障がいに関する相談はもちろん
ここはどんなところ？
何をしてくれるの？
そんな疑問にお答えします！

むすび深町とつながりのある事業所さんのお祭りです。交流のある利用者さんたちの活動を応援しています！

特定非営利活動法人あじさい
むすび深町
住所：〒990-2462
山形市深町1丁目4番13号
TEL: 023-666-4471
FAX: 023-666-4472
E-mail: musubi-f@klala-net.jp

ご見学や体験希望の方、大歓迎です。
加藤・服部・金田までご連絡ください。

↓むすび深町のHPはこちら

自立訓練の説明、ご利用の流れ、建物の様子などがのっています。

↓過去の広報誌はこちら

やまがたスマイル企業 DIAMOND

広報誌 2025年10月号

自立訓練（生活訓練）
宿泊型自立訓練
相談支援事業所

むすび深町

過去の活動写真を集めてみました。

当施設は、令和４年１０月に開設して以来、地域の皆さま、関係機関の方々、そしてなによりご利用者とその家族の皆さまの温かいご支援とご協力のもと、３年目を迎えることができました。この場をお借りして、心よりお礼申し上げます。

何もかも手探りの状態でのスタートでしたが、日々の支援の中で、利用者の皆さまの成長に触れるたびに、この仕事の大切さとやりがいを実感しています。また、過去を振り返りつつ、新たな挑戦に向けて心を一つにする機会にしたいと思います。引き続き、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

管理者　加藤明宏

カリキュラムを深堀（ふかぼり）

他者理解（たしゃりかい）　～タイケンしてジッカンしよう～

SST（ソーシャル・スキル・トレーニング）の一つとして、自分ではなかなか想像がつかない障がいを知ることを目的に、他者理解のカリキュラムを行いました。

ヘルプカード

ステップ①　**ヘルプカードの役割を知る！**

外見からではわかりにくくても、援助や配慮が必要であることを周囲に知らせることができるヘルプマークを携帯しやすくカードにしたものです。むすび深町でもカバンなどにつけている方もいますが、存在も知らない方もいました。持っていないメンバーにはどうやってもらえるかを説明。またこのカードを持っている方を公共の場で見かけたら、どのように接するかを話し合いました。

ステップ②　**視力が弱く、見える範囲がとても狭い場合。歩くときはどんな事が起きている？**

今回は、弱視＆視野狭窄の歩行体験をやってみました。アイマスクの片目に直径1センチぐらいの穴をあけ、そこに薄く膜を貼り、そのアイマスクをつけてあえて人がたくさん行きかう場所を自分で歩いてもらいました。

【体験した利用者の感想↓】
- 壁に触りながら進むことで何とか目的の椅子に行けた。
- 怖くてどういう風に歩いてよいかわからなかった。
- ほかの人の体にぶつかりそうになった。

ステップ③　**視力が弱く、見える範囲がとても狭い場合。食べるときは、どんな事が起きている？**

今度は同じアイマスクをつけて、食事をしてもらいました。最初はあえて何がお盆に入っているか説明をせずに体験してもらい、そのあと職員が説明してから食べてもらう。

【体験した利用者の感想↓】
- どこに何があるかまったく見えない
- 何が入っているのかわからずに怖くて口に入れられない。
- 言葉で説明されてやっと安心して口にできた。

むすび深町より　今月の活動をご報告いたします。

秋分の日（しゅうぶんのひ）レクリエーション

山形（やまがた）を知ろう！　～レキシとトクショクをさぐる～

9月23日の祝日は、楽しみながら学ぶ、学びながら体を鍛えるレクリエーションを行いました。午前中は山形市の史跡である霞城公園（かじょうこうえん）についてインターネットで下調べ。そして山形にまつわるクイズなどで知識を蓄え、午後からは園内の散策見学にGO！

ケンガク①　**最上義光（もがみよしあき）像を鑑賞。**

馬に乗っている勇ましい姿の像は、山形の鋳物（いもの）でできています。最上義光が山形市銅町に整備して、仏具や日用品などお土産品として全国的に山形鋳物はしられるようになったそうです。なお、この像は戦国時代に、上杉家との決戦の地になった富神山を目指していて、だから東大手門とは逆の方向を向いているそうなのです。納得です…。

ケンガク②　**東大手門櫓の内部に入れました！**

二ノ丸東大手門の上にある櫓（やぐら）に入ってきました。櫓は敵の監視や武器庫、守りや攻撃の拠点となる木造建造物です。現在は中で資料が展示され、山形市の城下町の構造などをビデオで見ることができました。以前からなぞに思っていた地名や道の形が説明されました。知れば知るほど城下町として有意義な機能がありました。

ケンガク③　**山形市郷土館の中をめぐりました。**

旧済生館本館を見学してきました。字が示している通り、【人の命を救う建物】であり、現在は西洋医療の創成期の資料がたくさん展示されています。やはり特徴的なのは、建築様式で、ステンドガラスにしても円形の塔のような構造もとても素敵な空間でした。

お疲れさまのひといき　**どんどん焼きをたべました。**

約1時間以上の散策や見学して体力もかなり使えました。最後はおやつとして近くのお店でどんどん焼きを購入して食べてきました。これぞ山形グルメのひとつですね。

栽培活動（さいばいかつどう）

大葉味噌（おおばみそ）をつくりました！

今年の栽培活動もそろそろ秋シーズンに移ります。猛暑の影響か残念ながら収穫物が少ない今夏でしたが、思いもよらず昨年の培養土に潜んでいた大葉がなんとも勢いよく育ちました。たくさん収穫できたので、大葉味噌を作りました。刻んで炒めながら味噌を加えて完成！　収穫したキュウリにつけて食べたり、ご飯にかけて食べました。おとなの味わいで利用者のみなさんに大好評でした。

避難訓練（ひなんくんれん）

火事（かじ）のとき、どうやってにげる？

年に数回は実施している避難訓練。宿泊型訓練の利用者に向けては夜間の想定で実施です。いつ起こるかわからない火事。火がどこから出ているか、どちらに逃げるか、「火事だぁ～」と大きな声を出し合い、逃げ遅れがいないかを確認しながら、協力し合って助け合って全員が無事に避難できました。訓練の大事さを痛感している利用者のみなさんです。最後は水入り消火器で消火の練習しました。